

殺虫殺菌剤
オキサゾスルフィル・インチアニル粒剤

稲[®]
名人箱粒剤

農林水産省登録 第24516号
(協友アグリ(株)登録)

性状：類白色細粒
毒性：普通物(毒物及び劇物に該当しないものを指すという通称)
危険物：非該当
有効年限：5年
包装：1kg×12

有効成分：オキサゾスルフィル・・・2.0%
インチアニル(化管法第1種)・・・2.0%

殺虫剤分類	37
殺菌剤分類	P3

稲名人[®]は協友アグリ(株)の登録商標です。

- 特長
- 新規成分オキサゾスルフィルが既存の殺虫剤抵抗性を持つ害虫にも高い効果を示します。
 - 1つの殺虫成分で幅広い害虫に優れた効果を示します。
 - 抵抗性誘導剤のインチアニルがいもち病にも高い効果を示します。
 - 2成分で主要害虫といもち病・細菌性病害の防除が可能です。
 - は種前(床土混和・覆土混和)から移植当日まで使用可能です。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	オキサゾスルフィルを含む農薬の総使用回数	インチアニルを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ニカメイチュウ	1 k g / 1 0 a	移植時	1 回	側条施用	1 回	3 回以内 (直播では種時 又は移植時までの 処理は 1 回以内、 本田では 2 回以内)
稲 (箱育苗)	いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 内穎褐変病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ フタオビコヤガ イネツトムシ コブノメイガ イナゴ類 イネヒメハモグリバエ	育苗箱 (3 0 × 6 0 × 3 c m、使用土壌 約 5 ℓ) 1 箱当り 5 0 g	は種前	1 回	育苗箱の 床土又は 覆土に 均一に 混和する。	1 回	3 回以内 (移植時までの 処理は 1 回以内、 本田では 2 回以内)
		高密度には種する場合は 1 k g / 1 0 a (育苗箱(3 0 × 6 0 × 3 c m、使用土壌約 5 ℓ) 1 箱当り 5 0 ～ 1 0 0 g)					
		育苗箱 (3 0 × 6 0 × 3 c m、使用土壌 約 5 ℓ) 1 箱当り 5 0 g	は種時 (覆土前) ～移植当日		育苗箱の 上から 均一に 散布する。		
		高密度には種する場合は 1 k g / 1 0 a (育苗箱(3 0 × 6 0 × 3 c m、使用土壌約 5 ℓ) 1 箱当り 5 0 ～ 1 0 0 g)					
	苗腐敗症 (もみ枯細菌病菌) 苗立枯細菌病	育苗箱 (3 0 × 6 0 × 3 c m、使用土壌 約 5 ℓ) 1 箱当り 5 0 g	は種前		育苗箱の 床土又は 覆土に 均一に 混和する。		
		高密度には種する場合は 1 k g / 1 0 a (育苗箱(3 0 × 6 0 × 3 c m、使用土壌約 5 ℓ) 1 箱当り 5 0 ～ 1 0 0 g)					
		育苗箱 (3 0 × 6 0 × 3 c m、 使用土壌約 5 ℓ) 1 箱当り 5 0 g	は種時 (覆土前)		育苗箱の 上から 均一に 散布する。		
		高密度には種する場合は 1 k g / 1 0 a (育苗箱(3 0 × 6 0 × 3 c m、使用土壌約 5 ℓ) 1 箱当り 5 0 ～ 1 0 0 g)					

使用上の注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤を床土または覆土に均一に混和する場合、処理後速やかに使用してください。また、本剤を処理した床土または覆土を放置しないでください。
- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機にかけて移植してください。
- 育苗箱（ $30 \times 60 \times 3$ cm、使用土壌約 5 ℓ）1 箱当りに乾糞として 200 から 300 g 程度を高密度には種する場合は、10 a 当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が $1 \text{ kg} / 10 \text{ a}$ までとなるよう、育苗箱 1 箱当りの薬量を 50 から 100 g までの範囲で調整してください。
- 側条施用する場合は、粒剤が均一に散布できる施用装置を装着した田植機を使用してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

薬害

- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗等には薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 本田の整地が不均整な場合は薬害を生じやすいので、代かきはいねいに行い、移植後田面が露出しないように注意してください。
- いぐさ栽培予定の水田では使用しないでください。また、本剤を処理した稲苗を移植した水田ではいぐさを栽培しないでください。
- きく等の他作物に影響を及ぼす場合がありますので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理してください。
また、土壌全面に不透水性無孔シートを敷くなど、薬剤処理後の灌水による土壌への浸透をさけてください。

安全使用上の注意事項

- 使用の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

水産動植物に係る注意事項

- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。

保管に関する注意事項

- 密封し、直射日光をさけ、食品と区別してなるべく低温で乾燥した場所に保管してください。